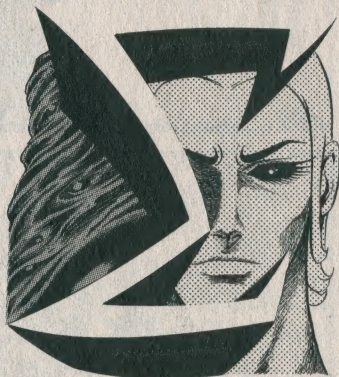
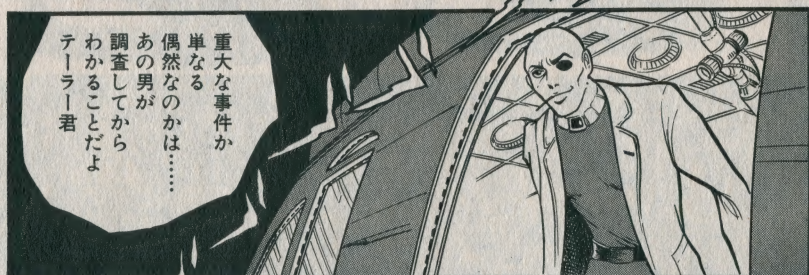
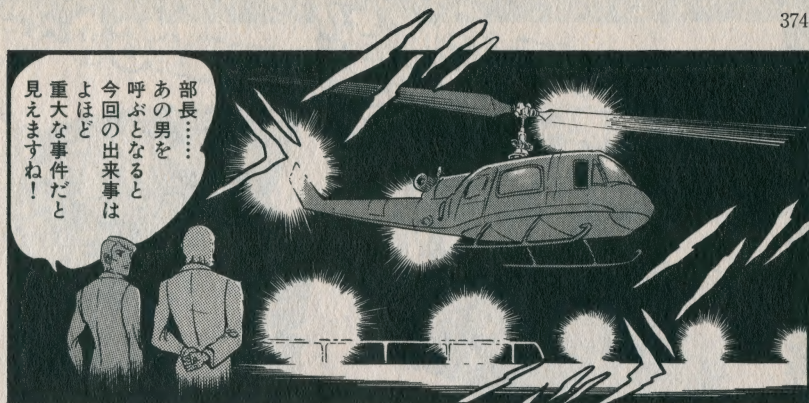


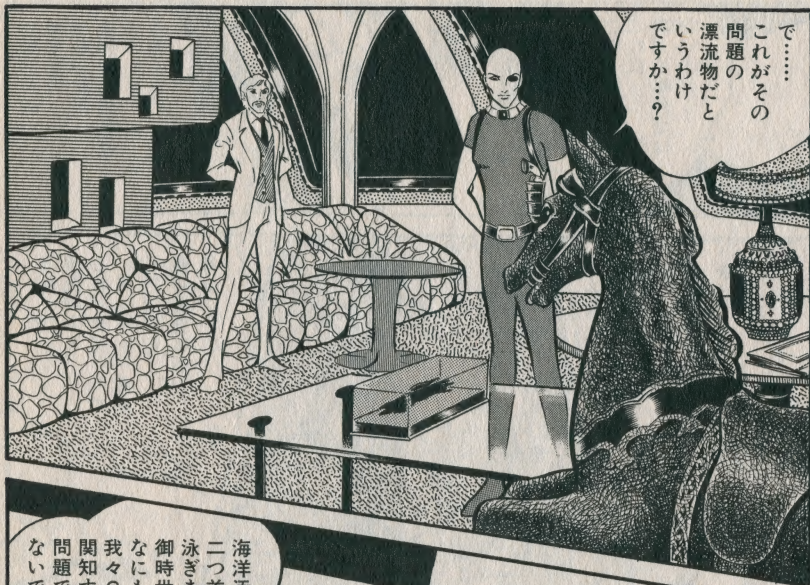
これが「コブラ」の原点!!
デビュー前夜に激筆された幻の短編全60ページ
一般誌初の完全再録!!



45



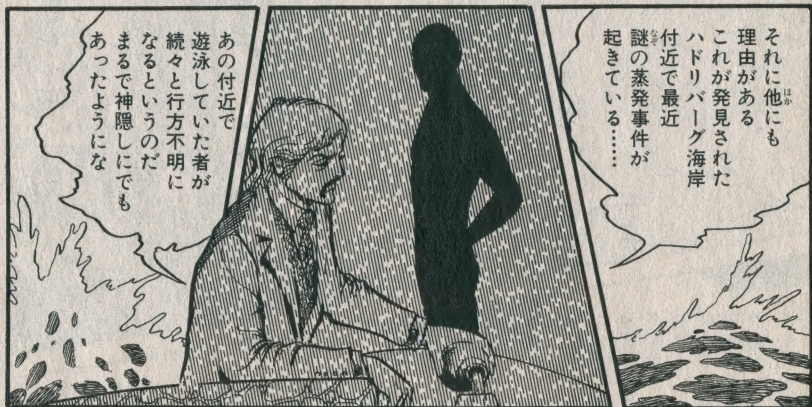


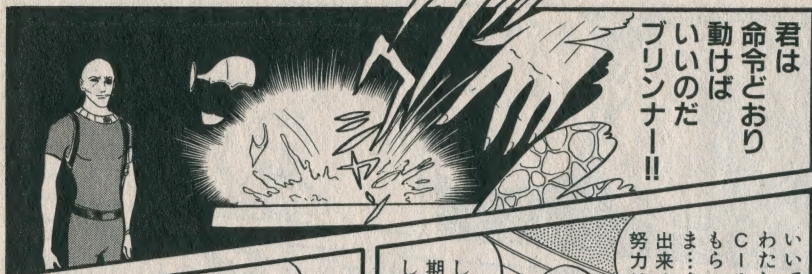


人間の
まさしく
人間の手首
なのだ!!

?!
!!







君は
命令どおり
動けば
いいのだ
プリンナー!!

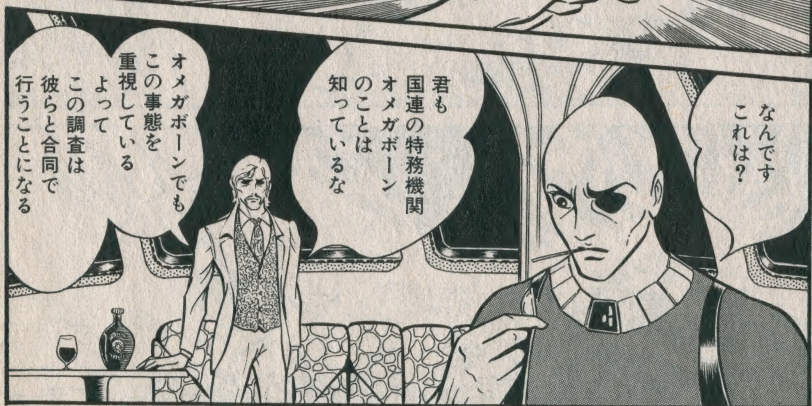
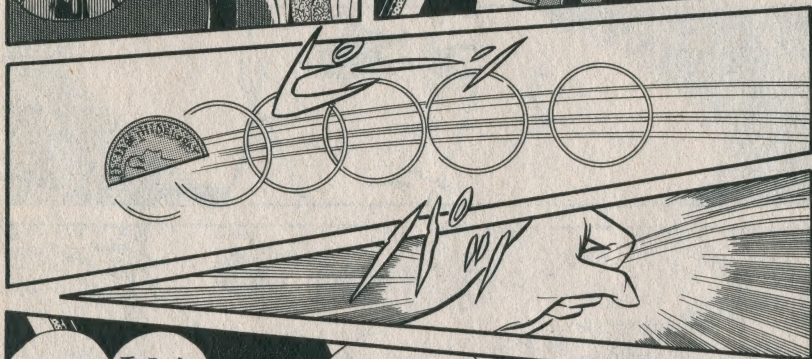


まて!!
プリンナー
これを
持つてゆけ



いいでしょう
わたしも
CIAから給料を
もらってる身だ
ま……
出来るだけ
努力はしますよ

しかし部長
期待は
しないで下さい



なんです
これは?

君も
国連の特務機関
オメガボーン
のことは
知っているな

オメガボーンでも
この事態を
重視している
よって
この調査は
彼らと合同で
行うことになる

オメガボーンでは
すでに
すく腕の人物を
ハドリバーク海岸
へ向かわせた……



その男が
もう片方の銀貨を
持っている
それが君との
連絡方法だ



で……
その男の
名は……!?

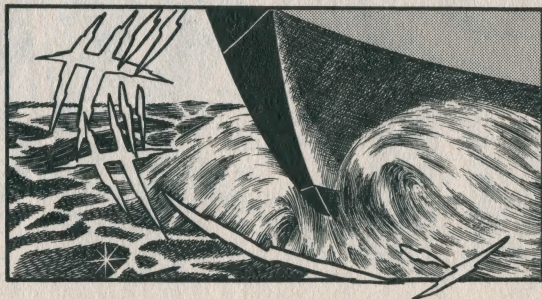
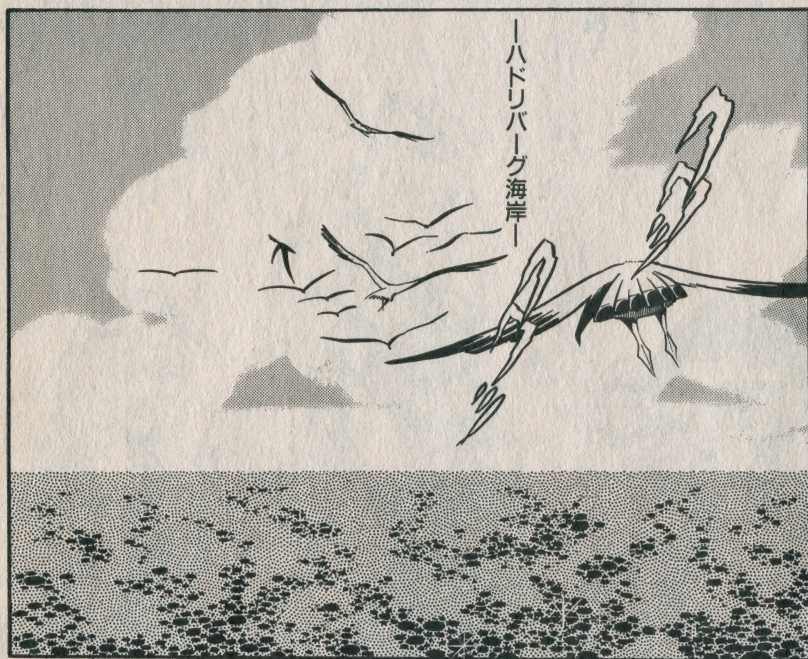
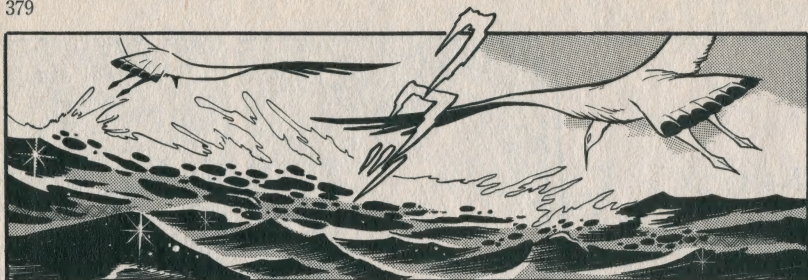


本名は
わからん
ただ彼は……
Σ45と
あだ名で
呼ばれている

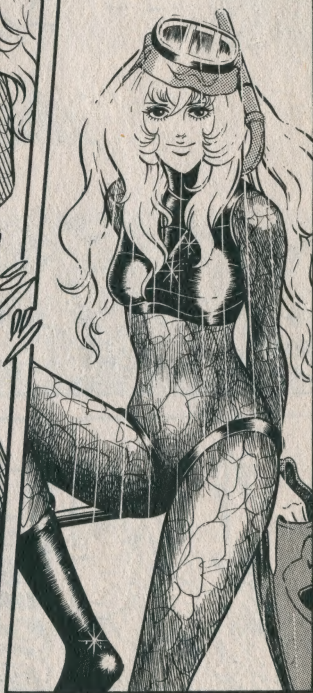
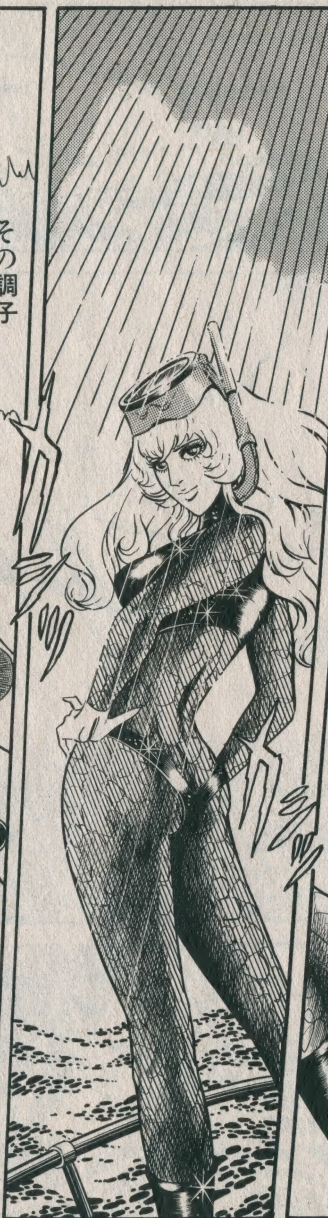
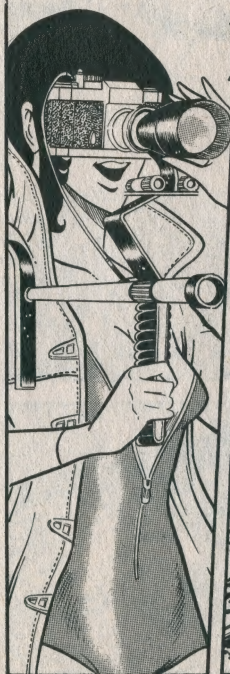


シグマ45……!!



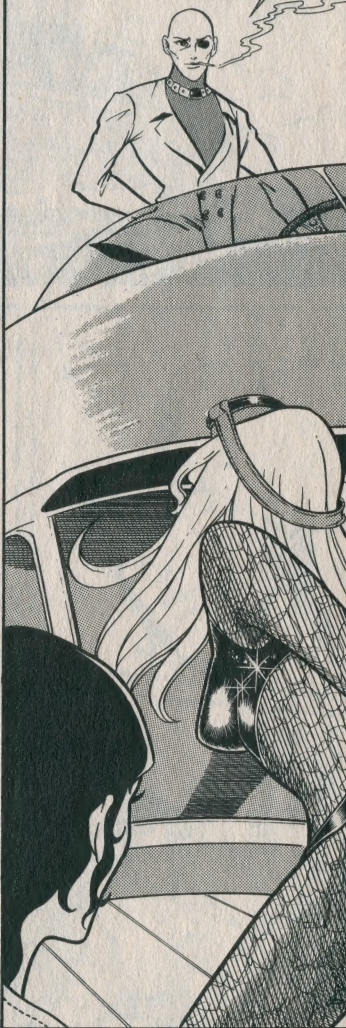


その調子
すてきよっ!
そう
もつと上を向いて
そうよ
あなたは
人魚なのよっ!





君たちは
海をあまく
見すぎている
ようだな



水中散歩だと
笑わせるな

海の中はな
未開のジャングル
と同じさ
女の子の
お遊びようには
出来ないのだ!



あなた
誰なの?
勝手にひとの
船に乗り込んで
沿岸パトロールを
呼ぶわよっ

パトロール……!?
君たちのほうが
こまるんじゃないの
のか

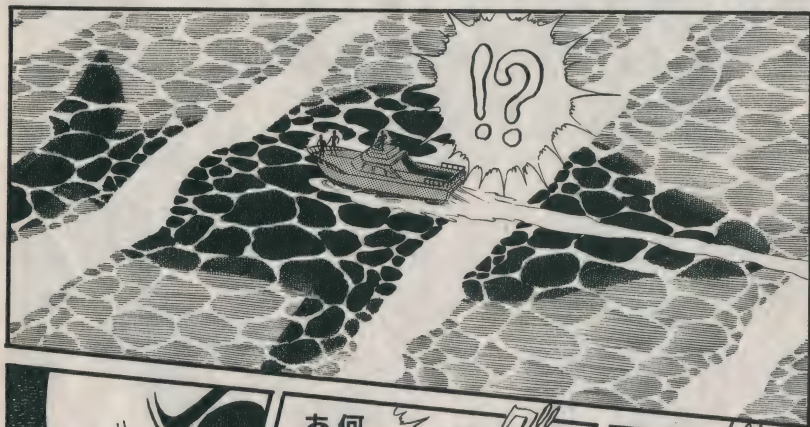
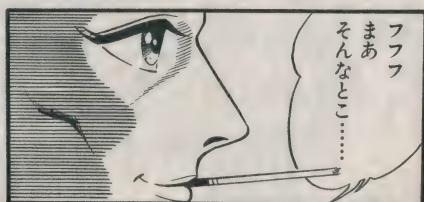
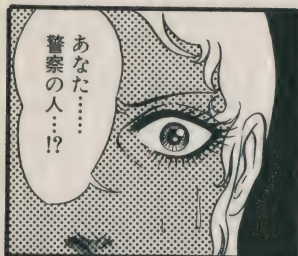
この海岸は現在
封鎖されている
この近辺で
起こっている
蒸発事件のことを
知らないとは
いわせないぞっ

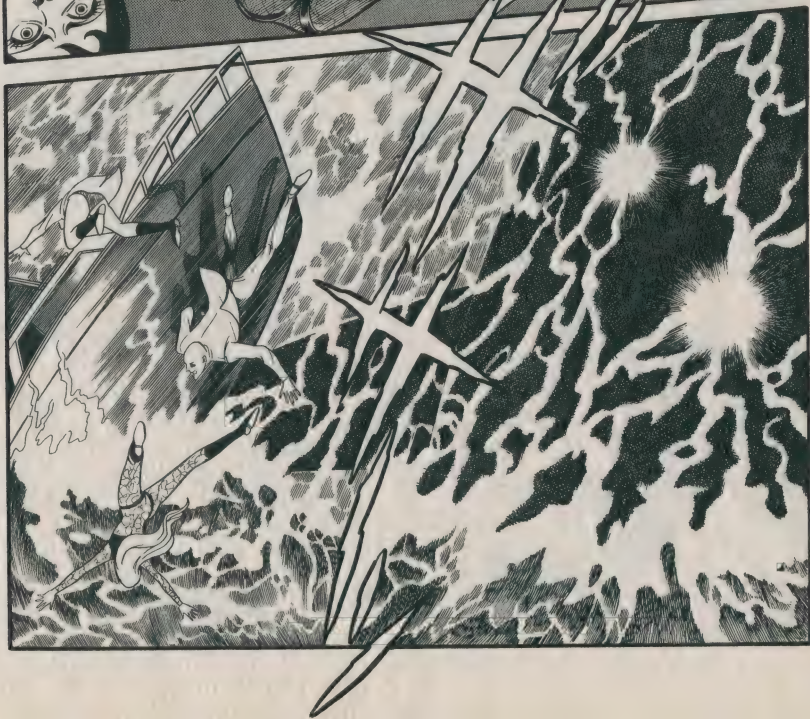
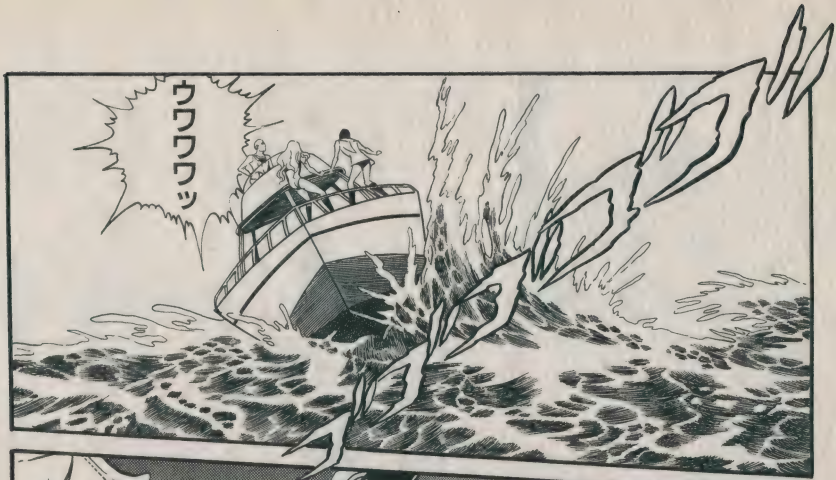


でもわたしたち
撮影のため
ぜひこの海岸が
必要だったのよ
……

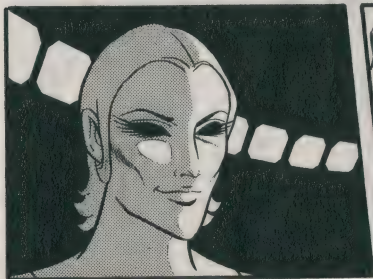
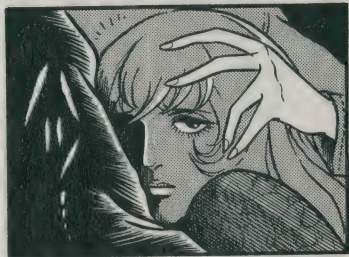


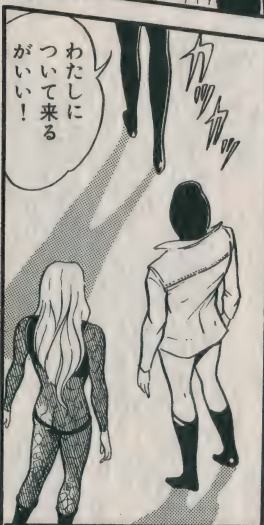
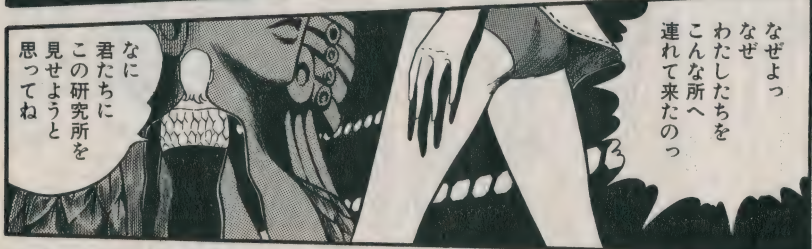
ええ……
知って
いたわ

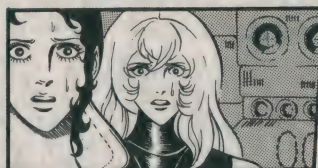
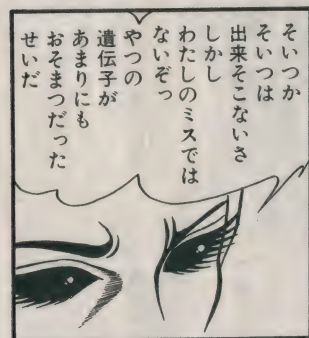


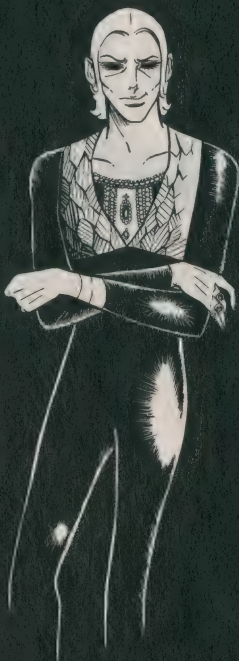
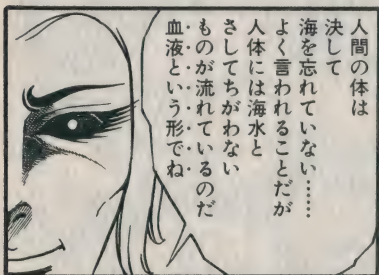






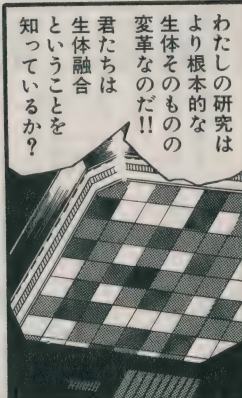
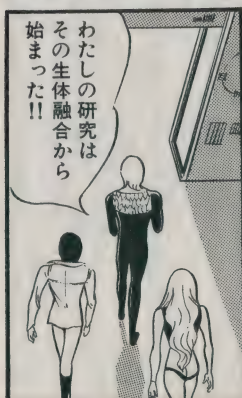
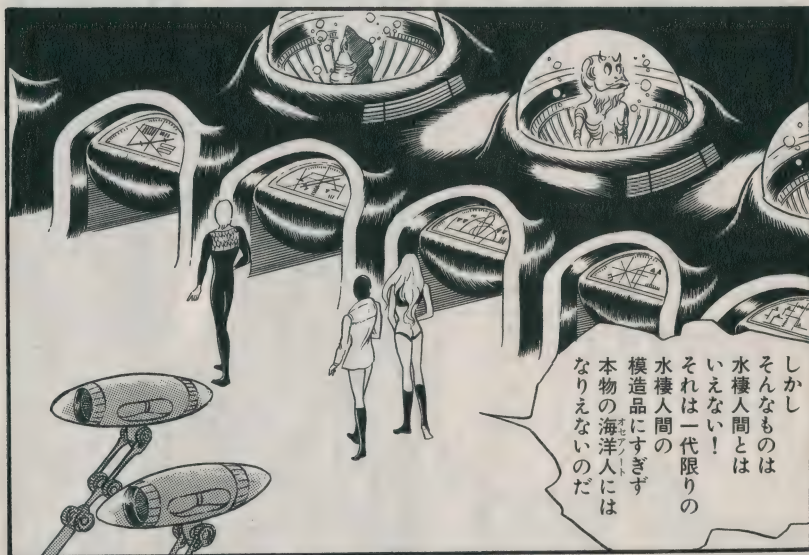


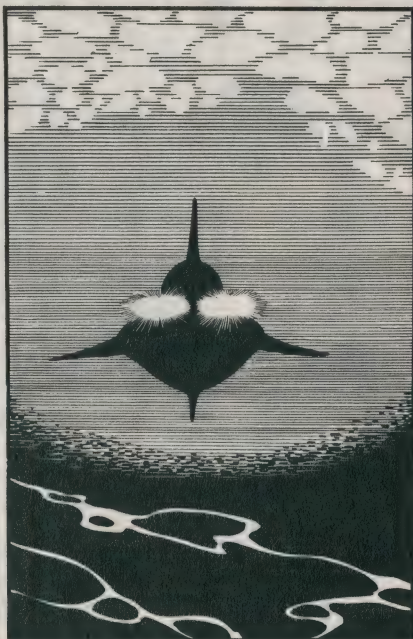
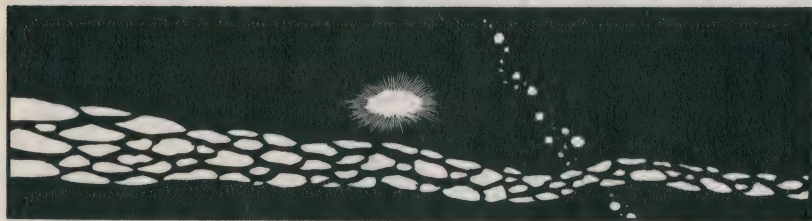
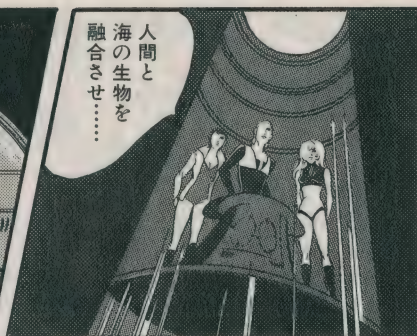
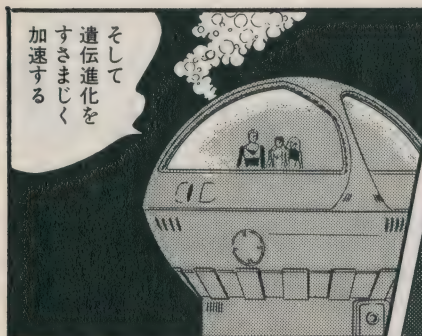


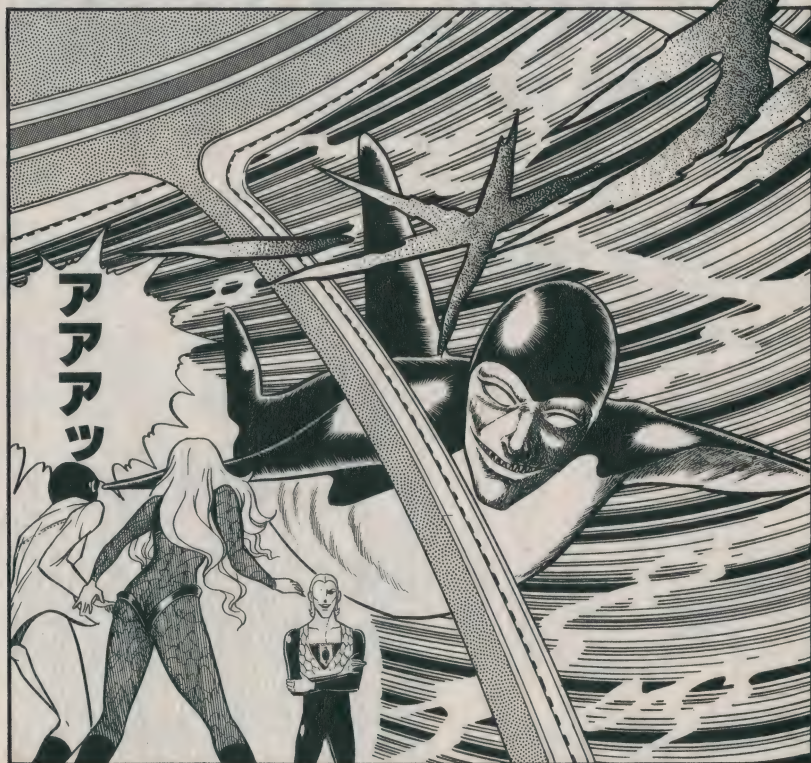


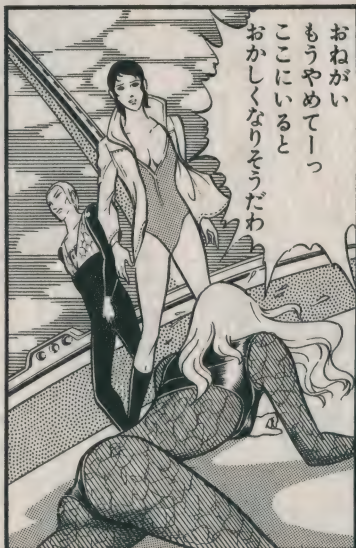
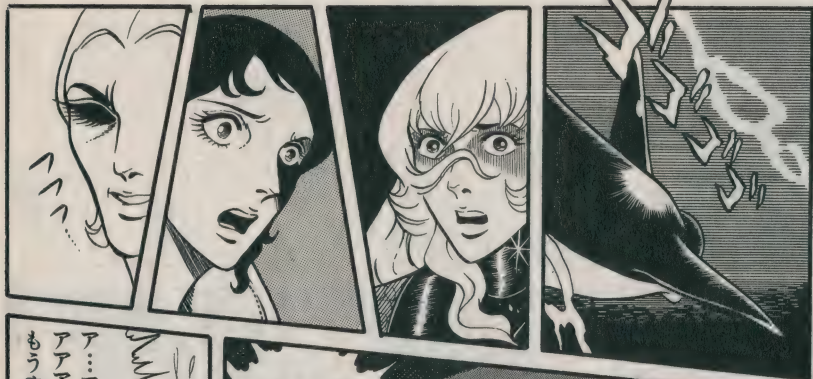
ホフマン博士
海洋学・および
遺伝工学の権威
なんでも彼は
地球が遠からず
海中に没する
という説を信じ
人間を魚人化する

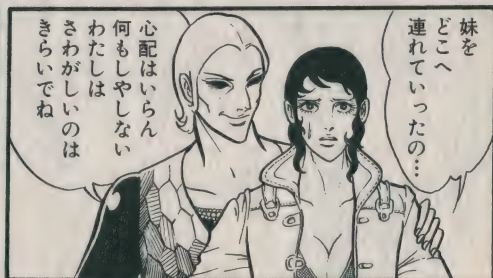
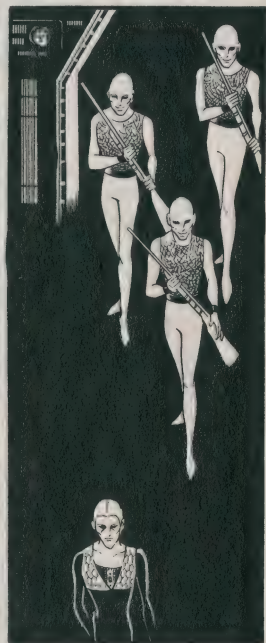
研究論文を
学会へ発表した
しかし
異端の説として
学会から
否認された後
その後彼の姿を
見たものはいない

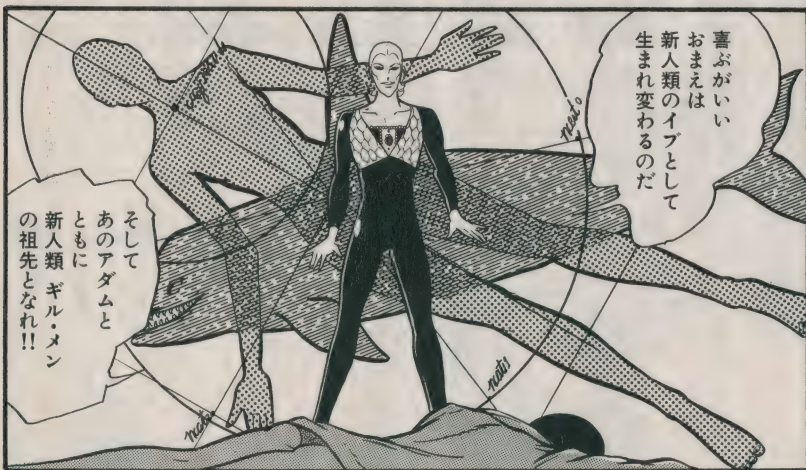


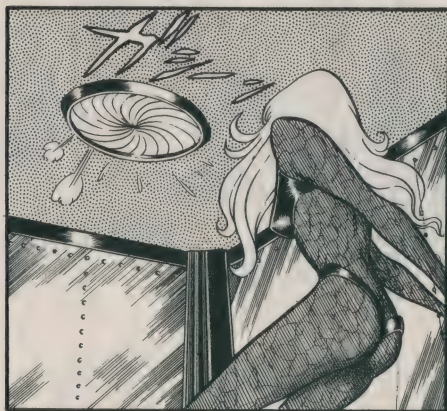


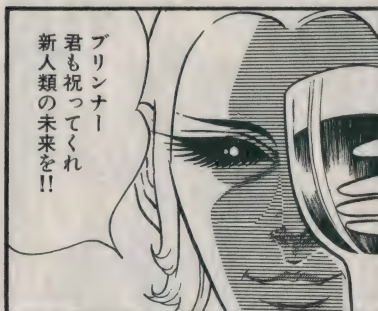
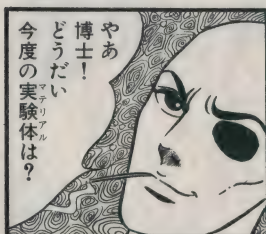


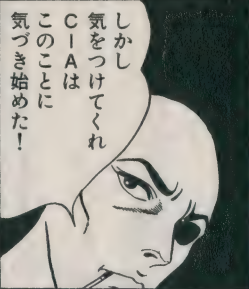












しかし
気をつけてくれ
CIAは
このことに
気づき始めた!



心配はいらん
明日中には
わたしの研究も
終止符をうつ

しかしCIAも
まぬけな連中だな
よりによって
わざわざ
おまえを調査に
よこすとはな!
実は……
わたしの陰の
協力者である
おまえをな



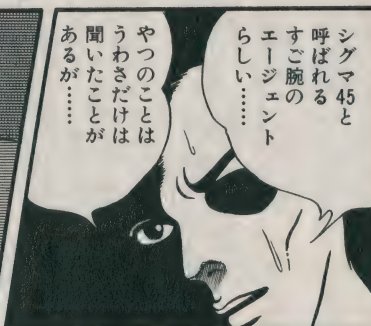
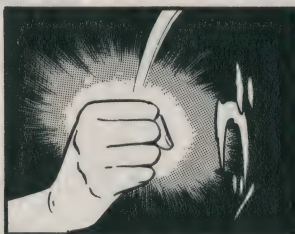
あんたは
金持ちだ
おれがすきなのは
それだけさ



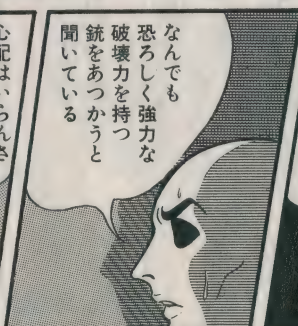
しかし……
一つ気になる
ことがある
オメガボーンが
ある人物を
調査へ送ったと
いうが……



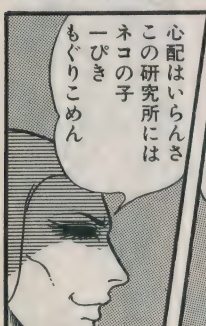
オメガボーン!?
国連の
秘密特務機関の
ことか?



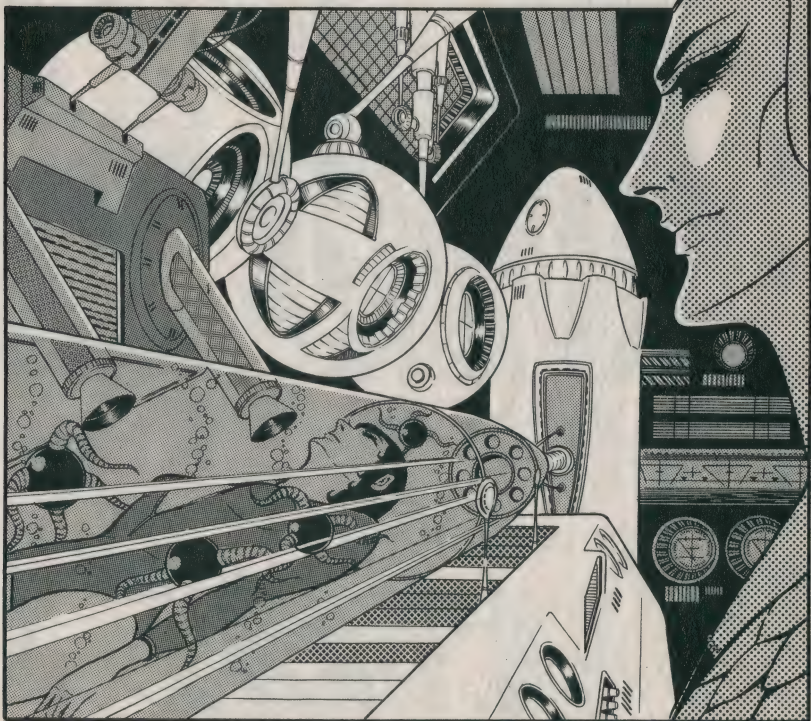
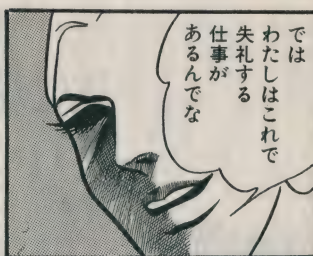
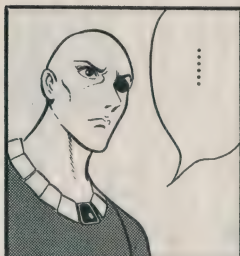
シグマ45と
呼ばれる
すぐ腕の
エージェン
らしい……
やつのは
うわさだけ
聞いたこと
があるが……

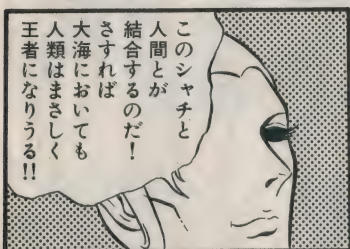
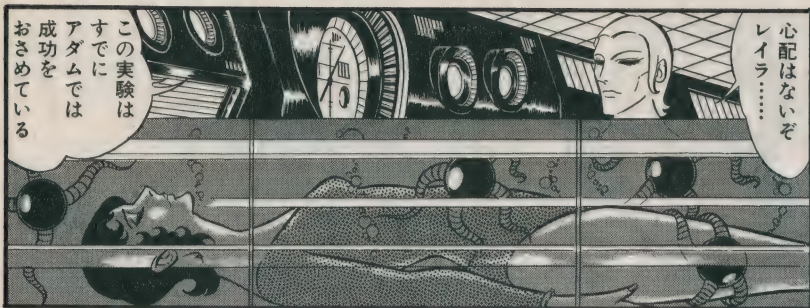


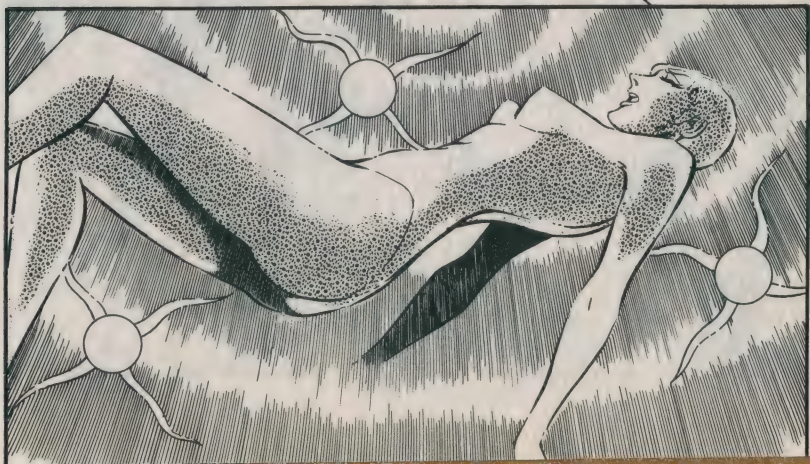
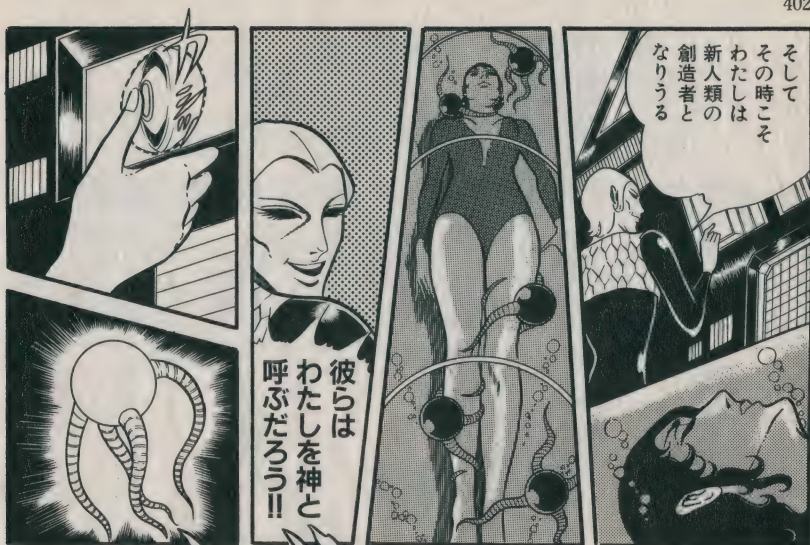
なんでも
恐ろしく強力な
破壊力を持つ
銃をあつかうと
聞いている



心配はいらんさ
この研究所には
ネコの子
一びき
もぐりこめん

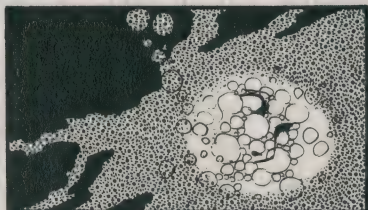
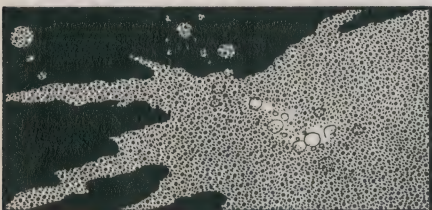
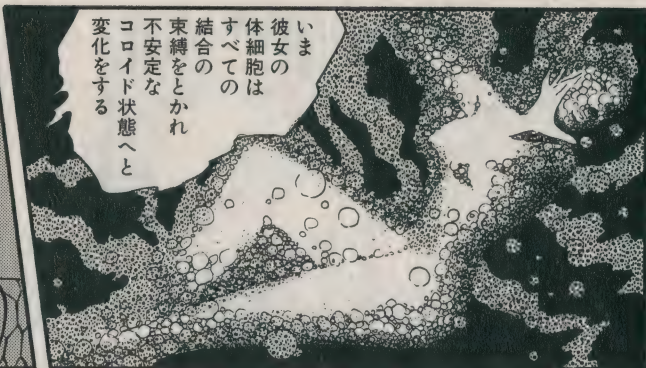






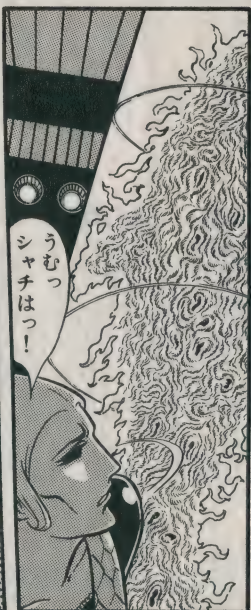


いま
彼女の
体細胞は
すべての
結合の
束縛をとかれ
不安定な
コロイド状態へと
変化をする



そして
この二つの
細胞は
まじりあい
一つの生物へと
生長するのだ

同じく
シャチの体細胞も
コロイド状態に
変化を終えた……



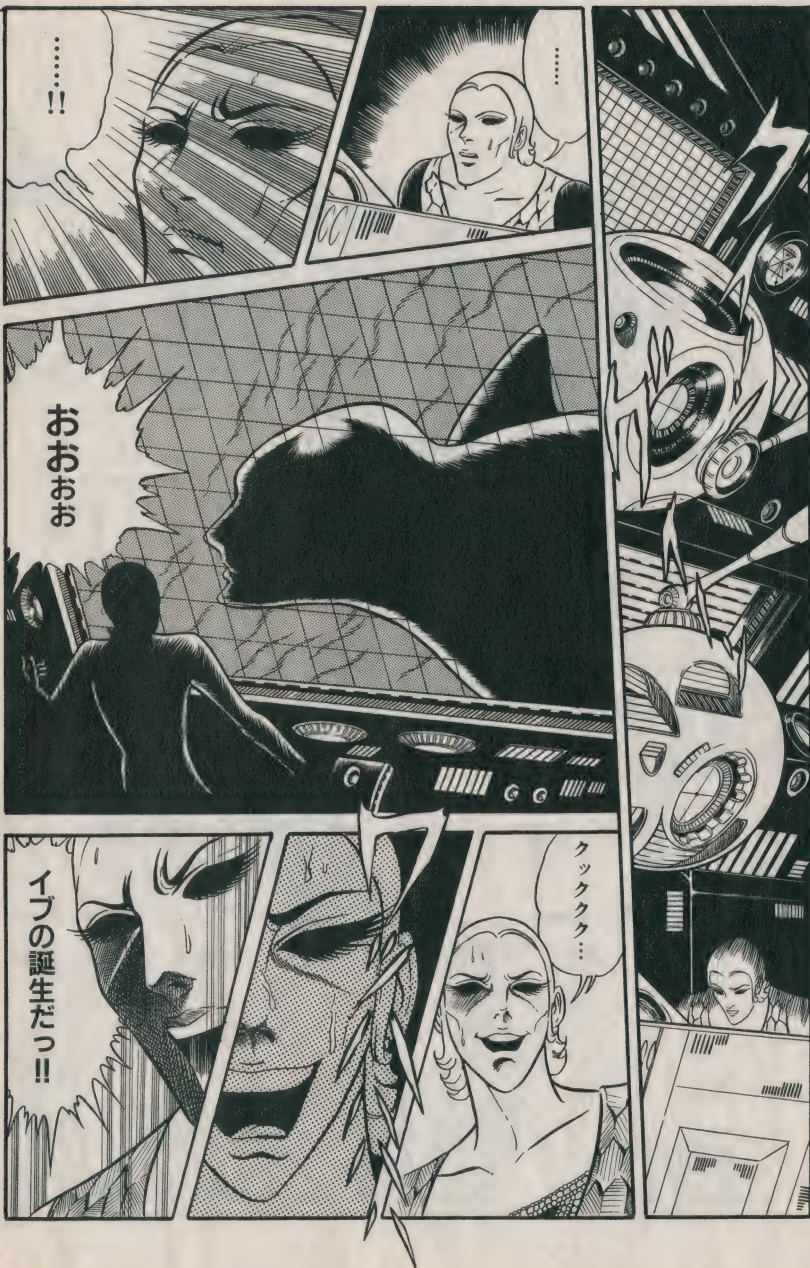
うむっ
シャチはっ！

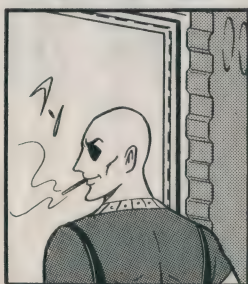
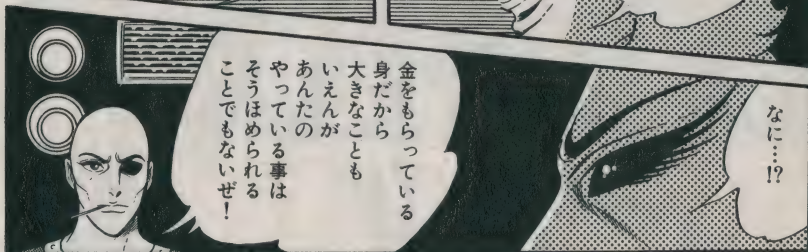
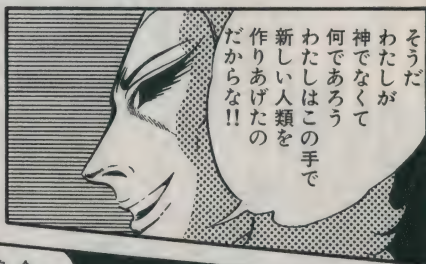
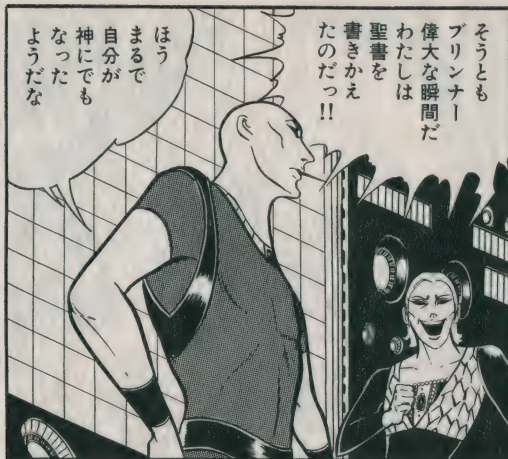
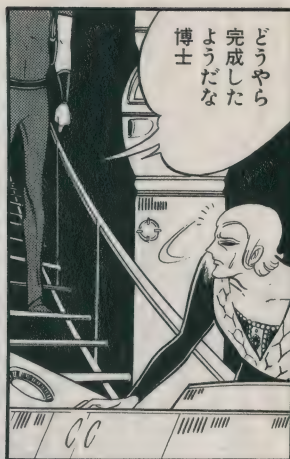
安定を
失なった
二つの体細胞は
エントロピー光線
の中でお互いに
融合を始める

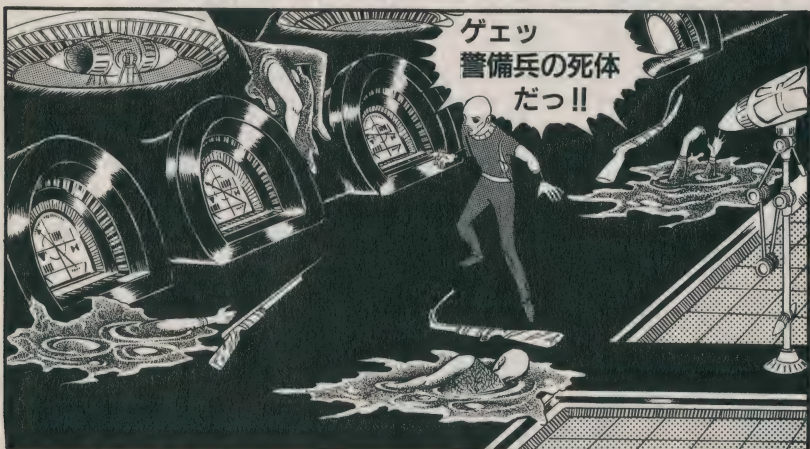
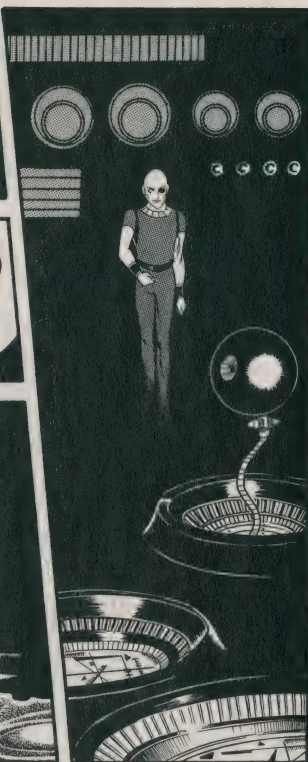
いくつかの細胞塊が形成され……

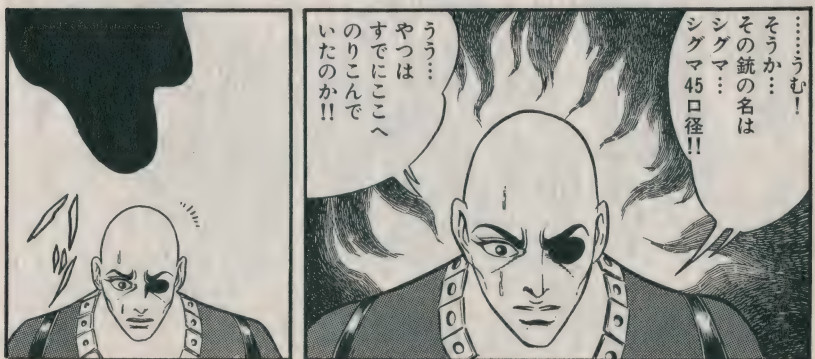
SR型放射線が二つの異なった染色体を形質転換させ同一の遺伝子をもつように組みかえる

細胞は
パブ誘導溶液の中で
集合をくりかえし
やがて一つの
生命形態へと
生長をとげる!!







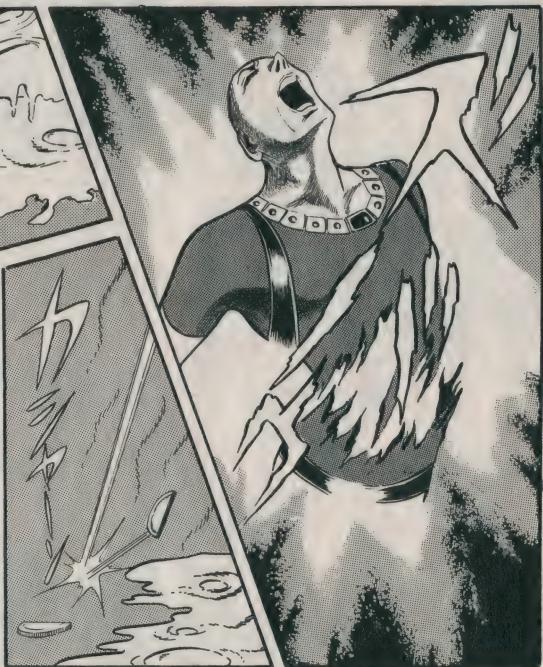
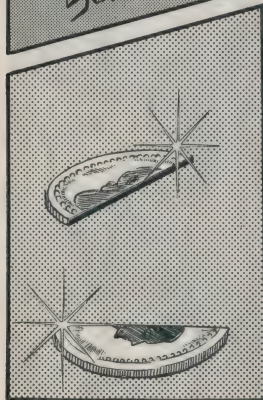
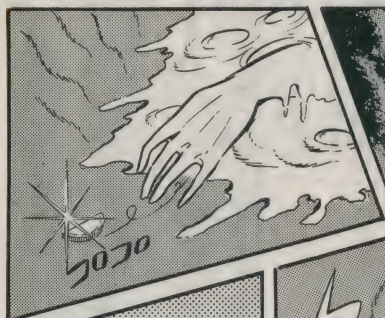


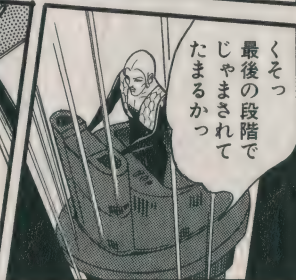
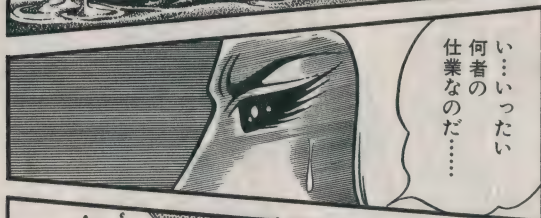
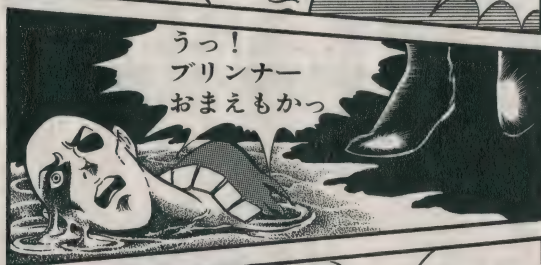
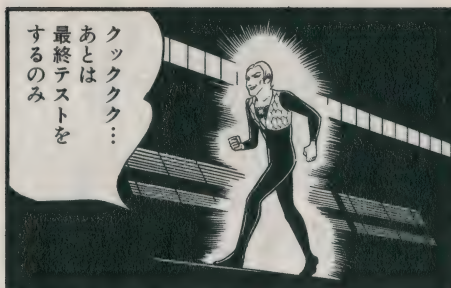


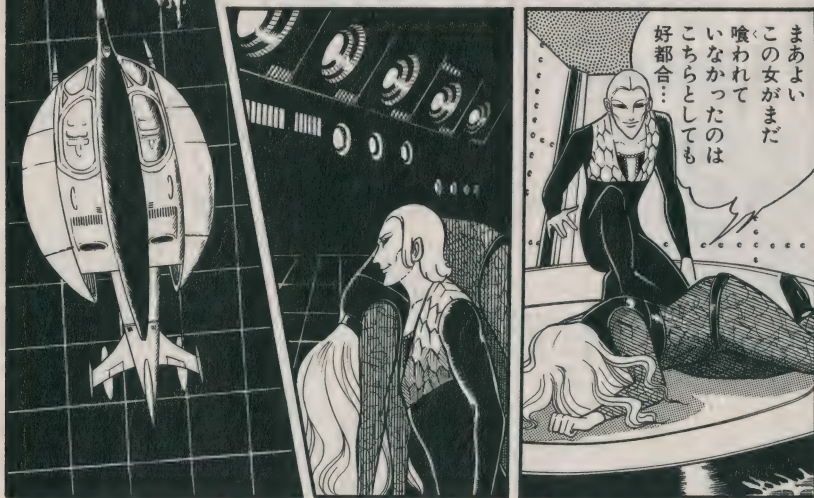
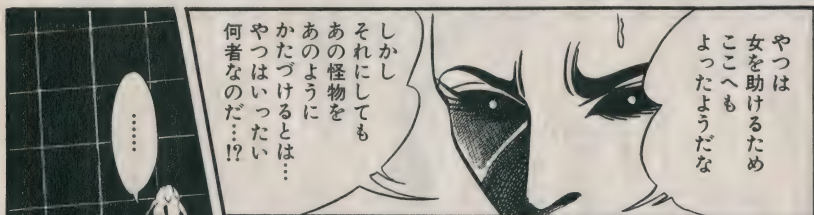
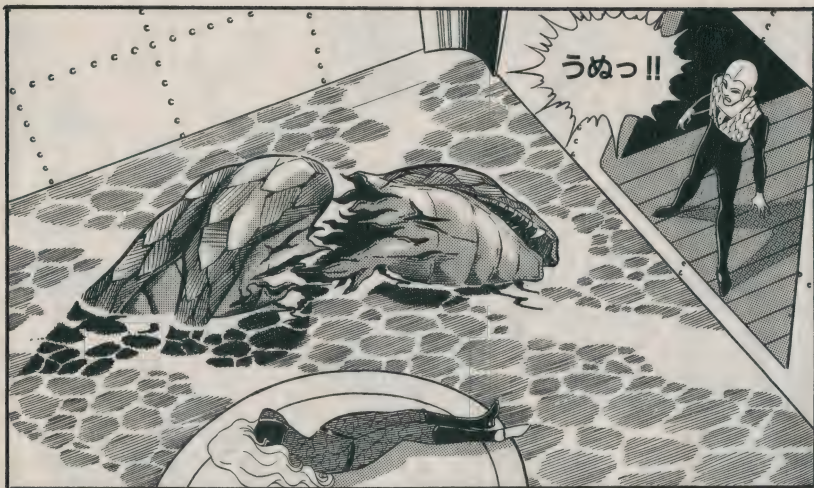
くそっ!!

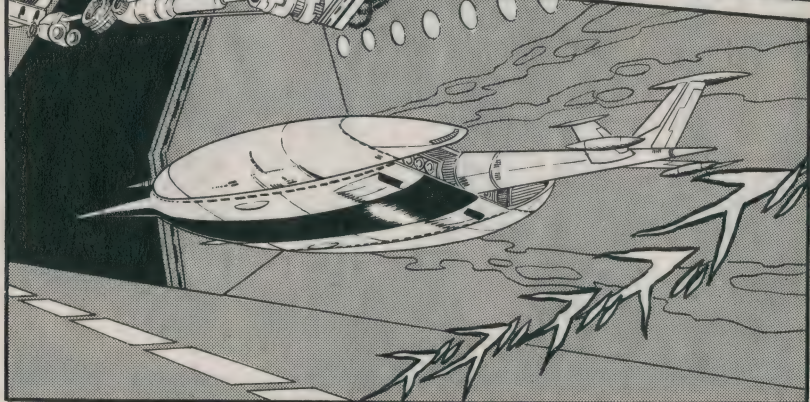
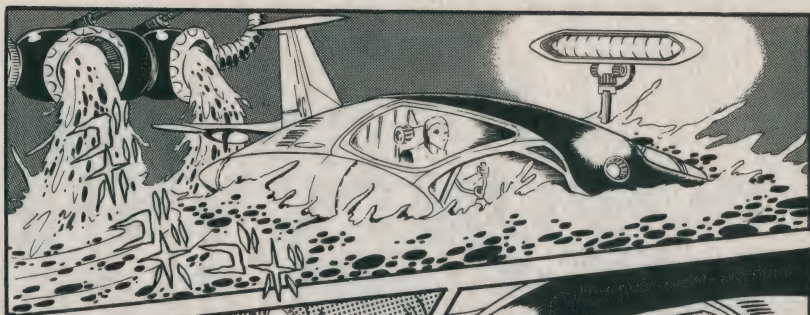


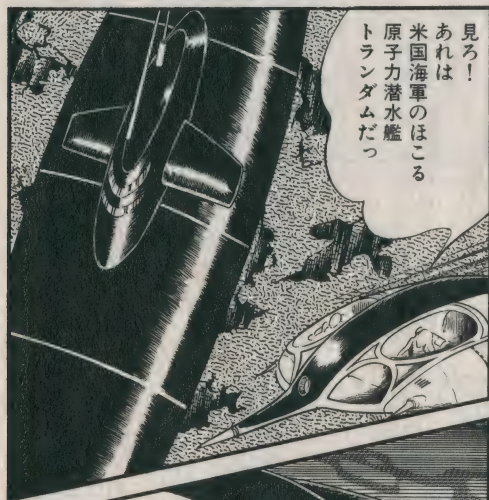
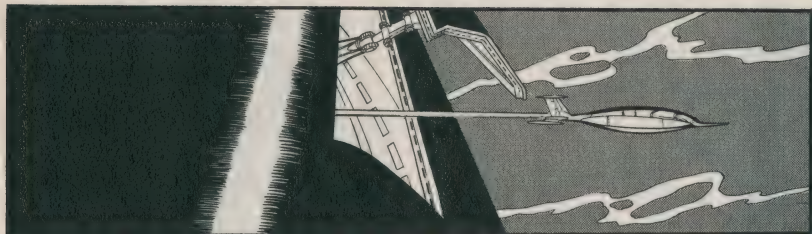
ま...はるか
おまえが
シグマ...







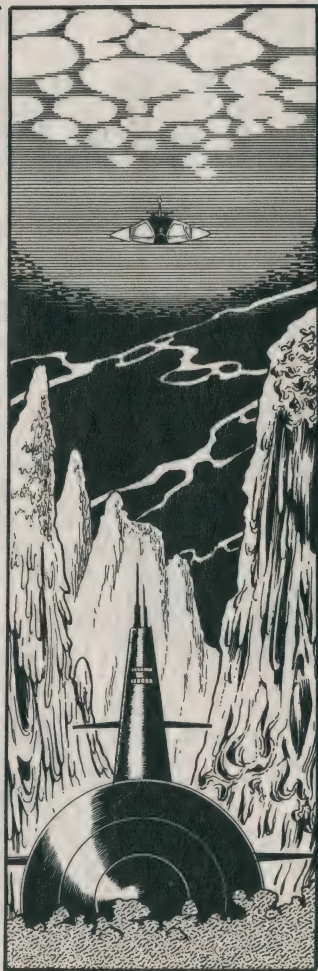
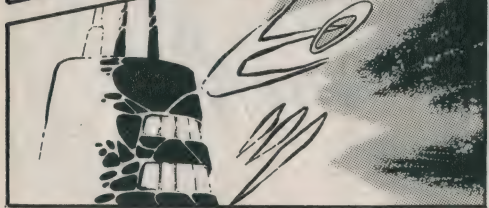


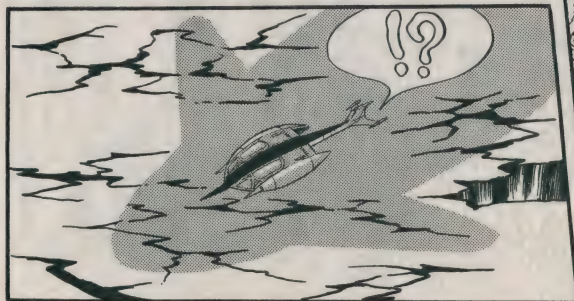
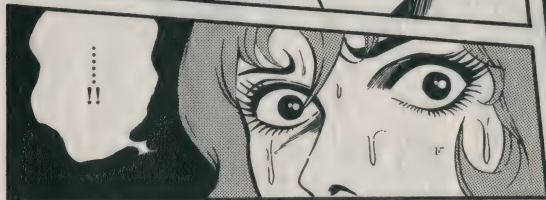


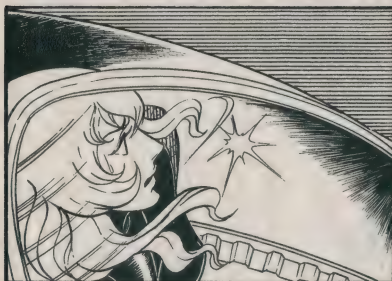
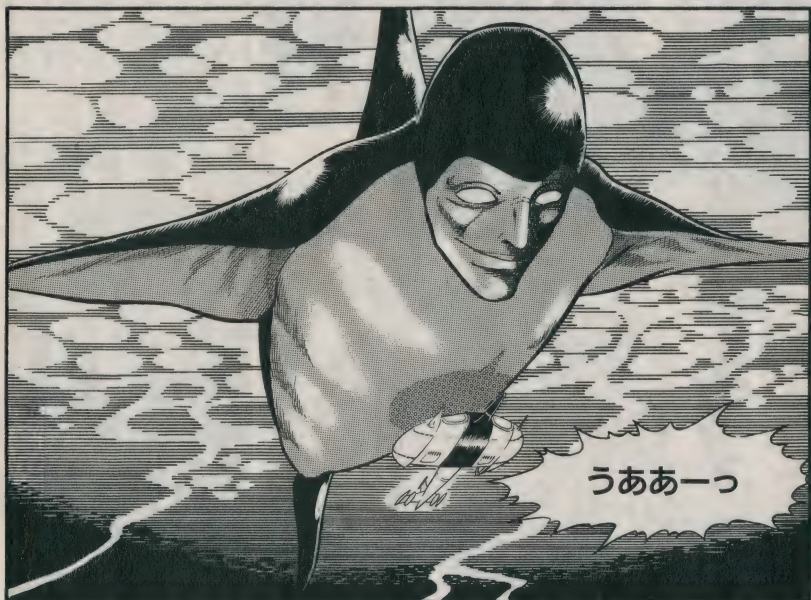
見ろ！
あれは
米国海軍のはこる
原子力潜水艦
トランダムだっ

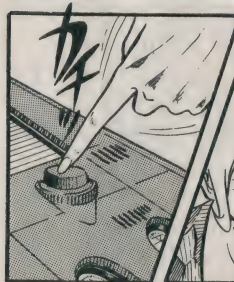
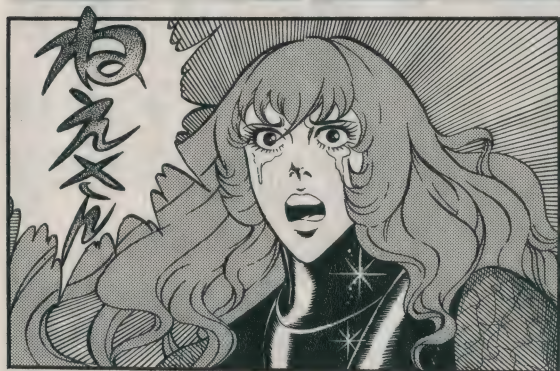
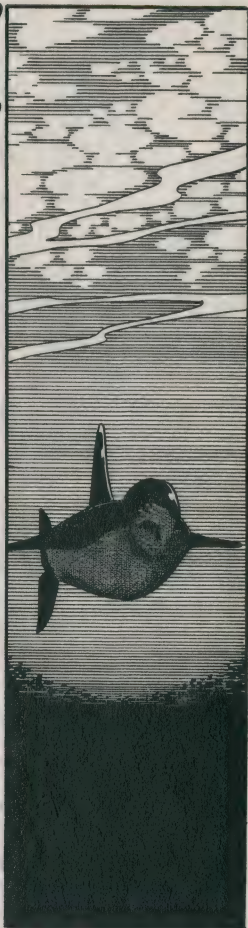


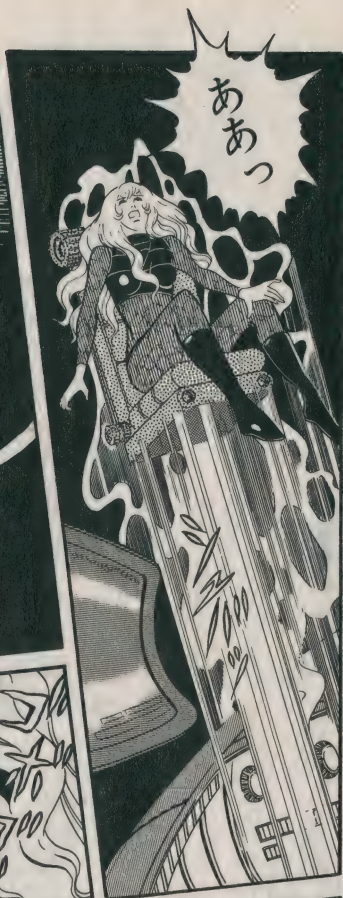
わたしはあの
超大型潜水艦を
改造し
研究所として
使っていたと
いうわけさ

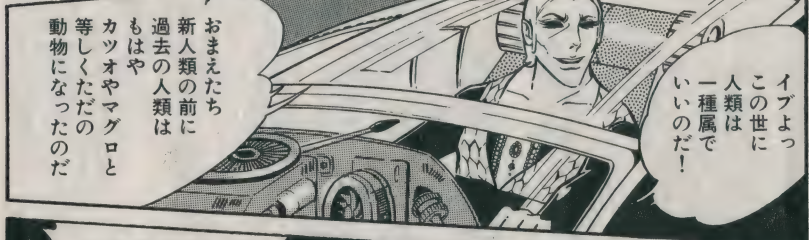


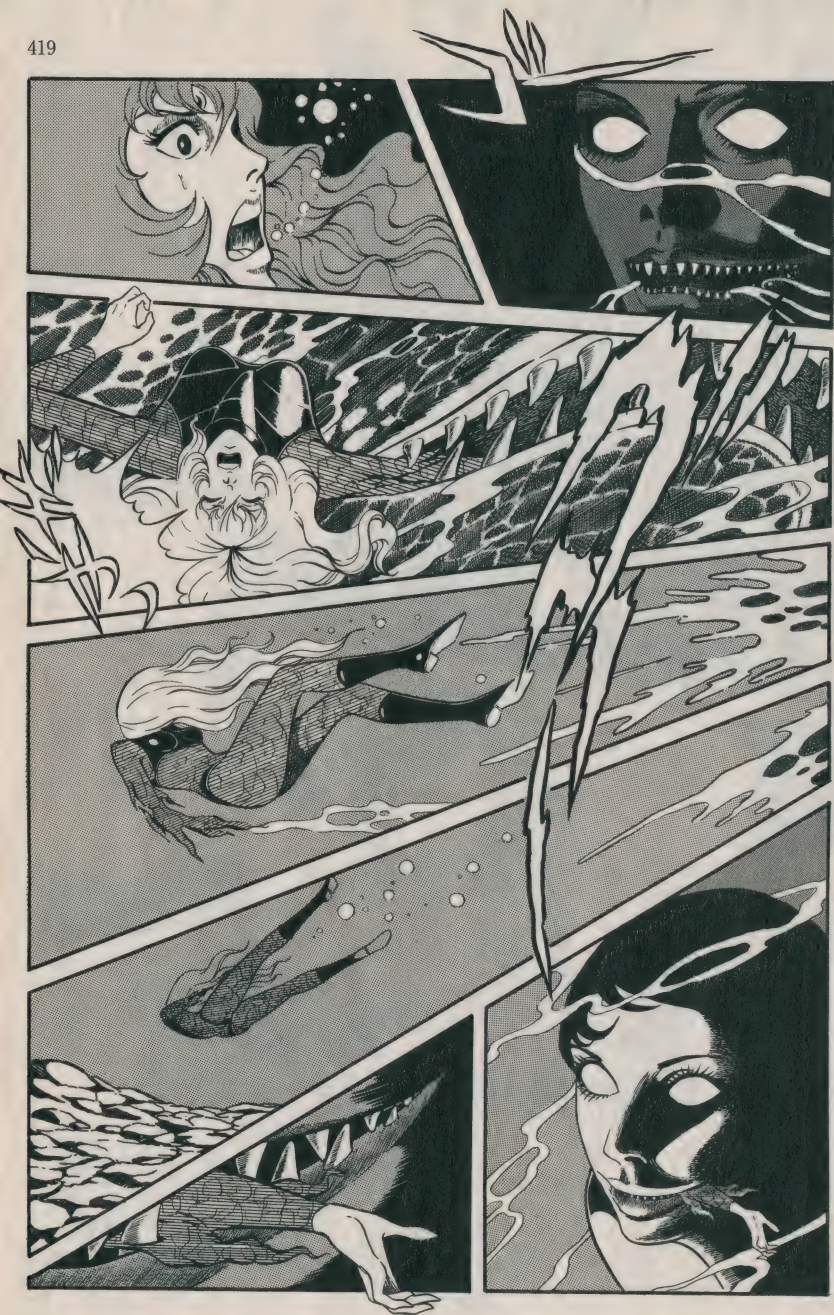












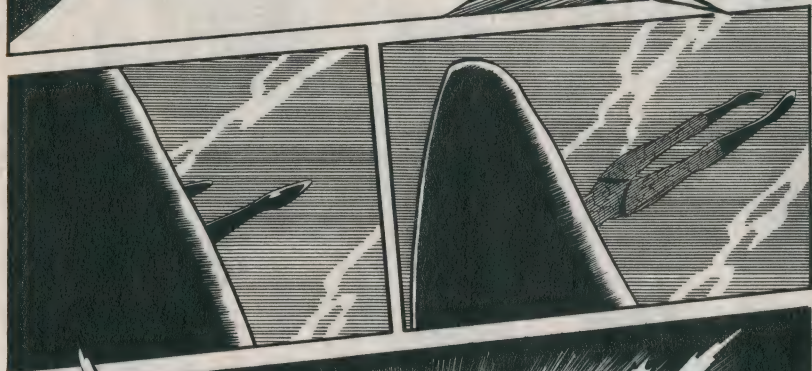
ワッハッハハ
よくやったぞ
イブ！
おまえは今
人類との
最後の絆を
たちきったのだっ

ん
……
!?

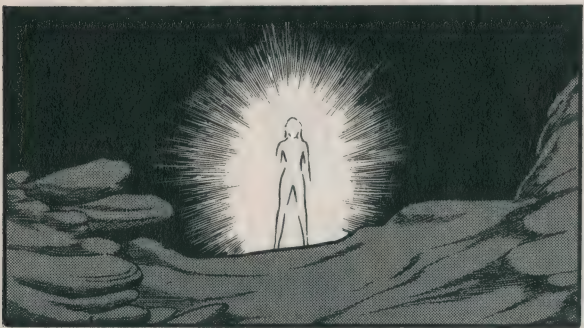
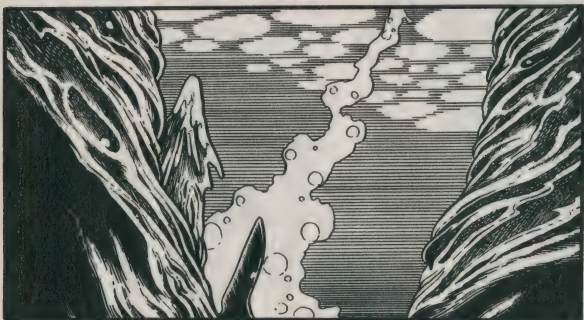
な…なぜだっ
腕が喰い
ちぎられていながら
なぜ血が一滴も
出ないのだ…!?

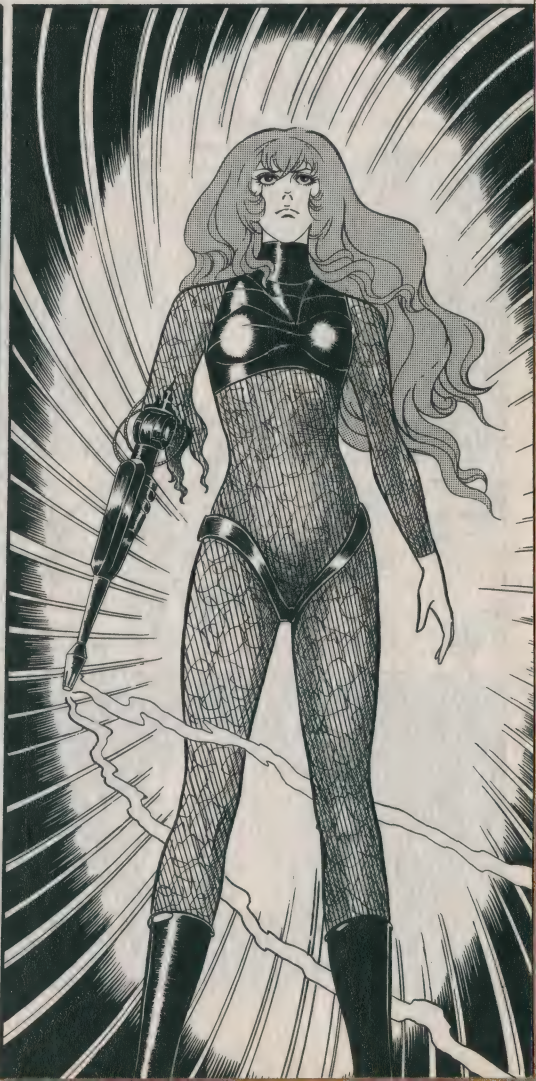
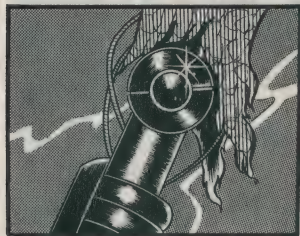
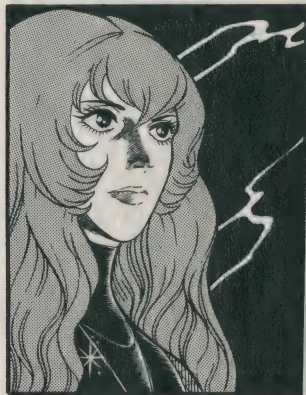
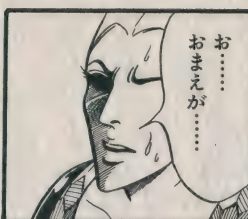
ま……
まさか
あの女…!

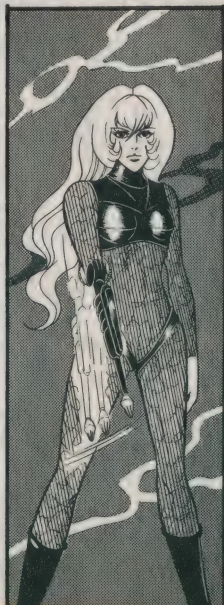
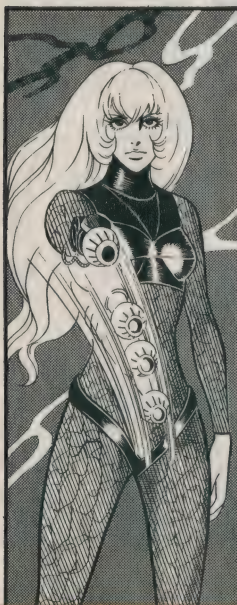
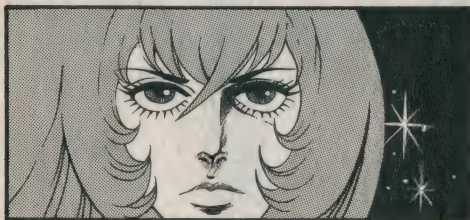
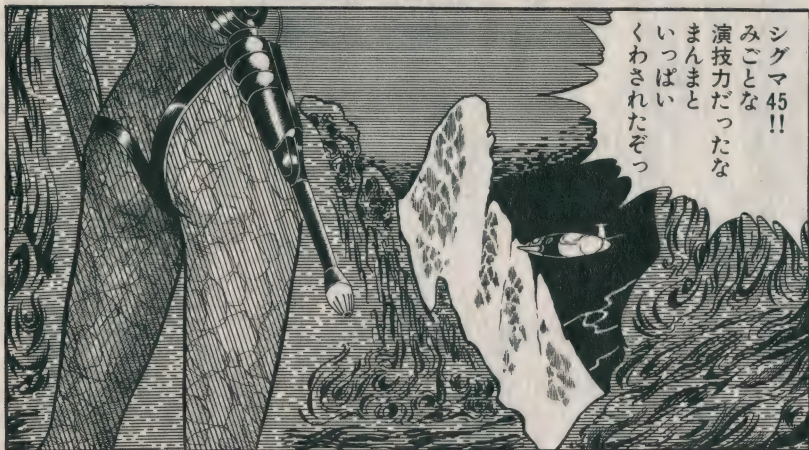
ま…まてっ
アダムっ

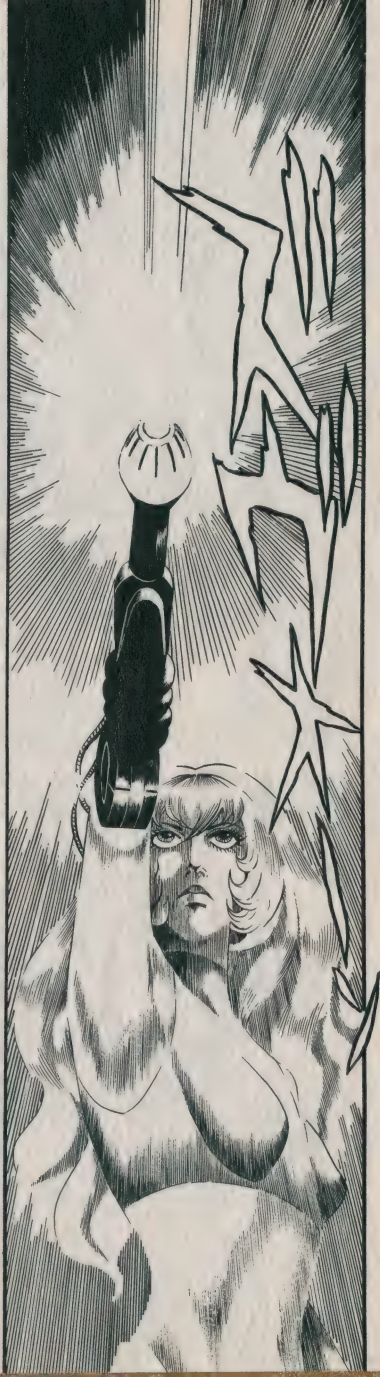


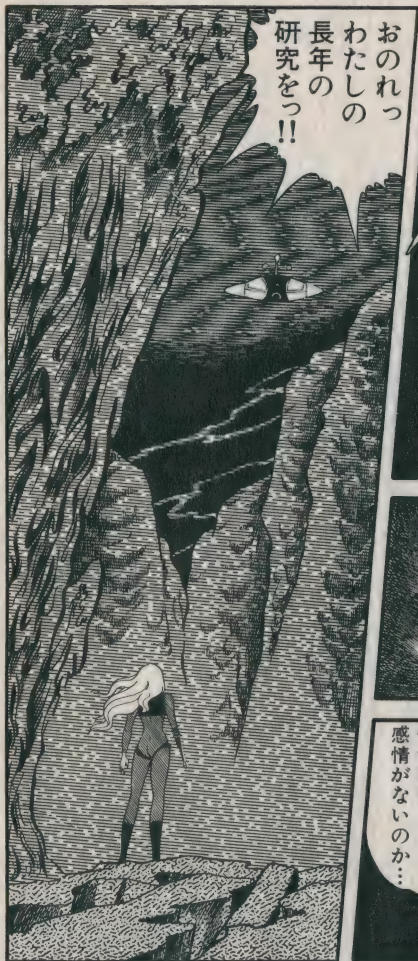


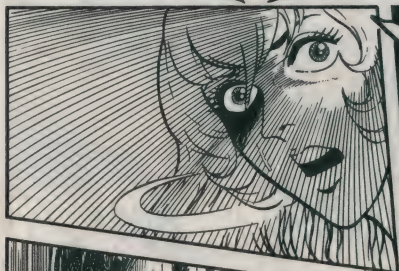
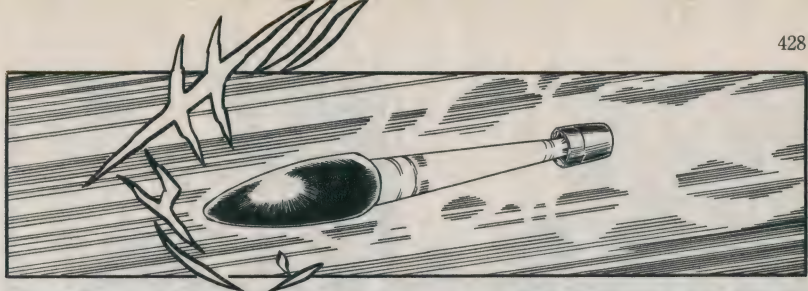


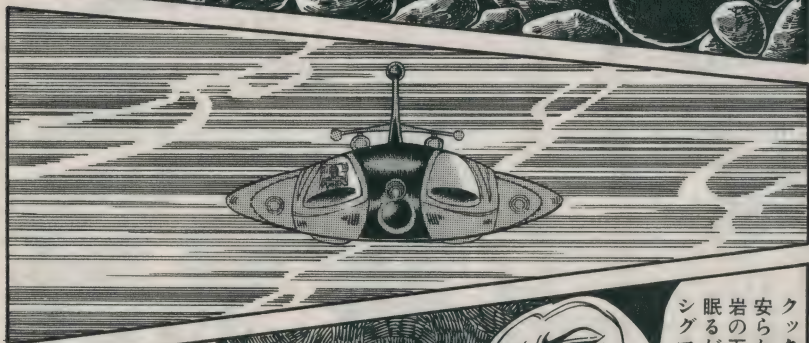
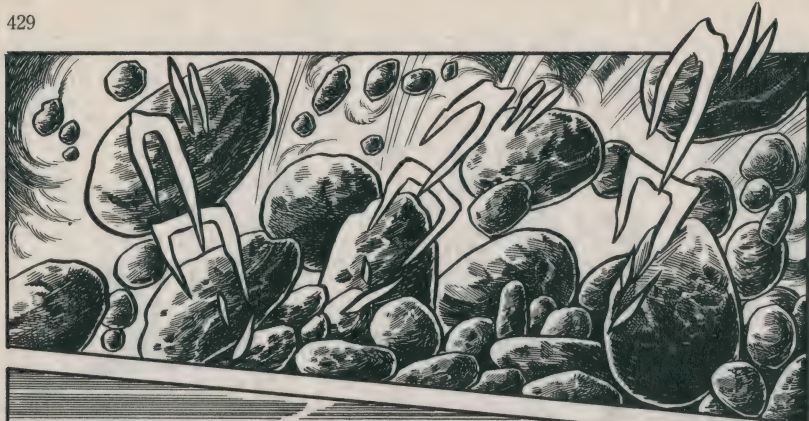












クッククク…
安らかに
岩の下で
眠るがよい
シグマ45よ!

たしかに……
おまえは
アダムそして
イブまでを殺し
わたしの研究に
大きな打撃を
あたえてくれた

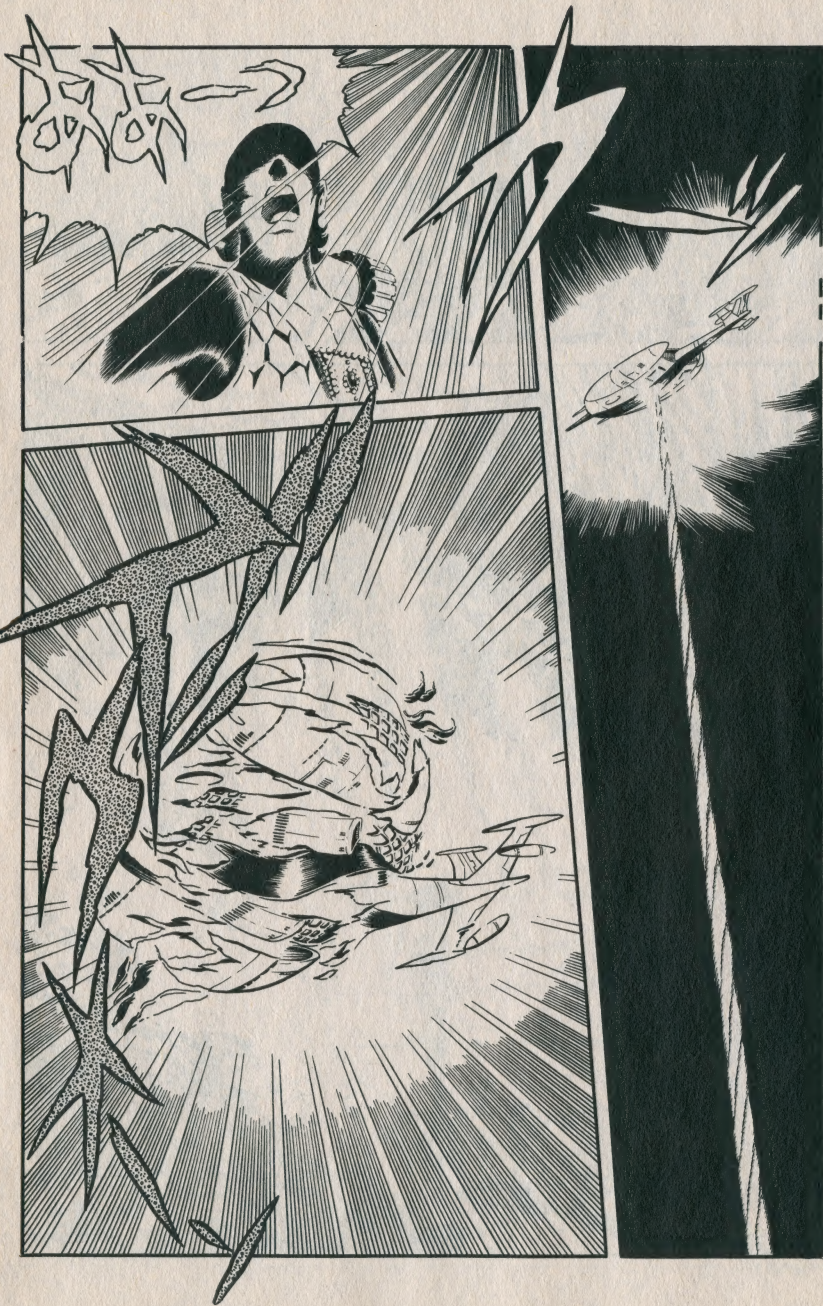


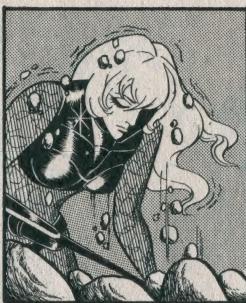
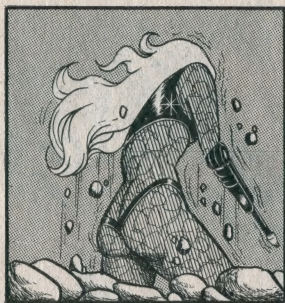
わたしが
生きているかぎり
ふたたび第二第三の
アダムとイブは
誕生するのだっ!



が……しかし……
わたしは
負けたわけでは
ないぞっ







—END—

シグマ45

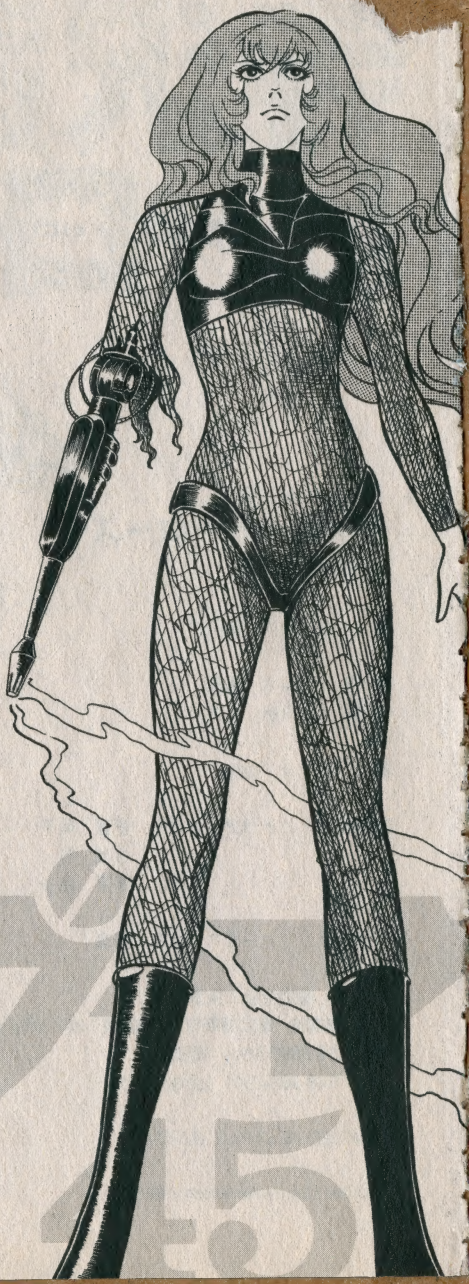
SIGMA 45

1976年から77年にかけて描かれた「シグマ45」は、結局雑誌に掲載される事はなかった。しかし、主人公が右腕に仕込んでいる銃は間違いないくサイコガンの原型であるし、主人公ジェーンの造形は「コブラ」の冒頭に活躍したジェーン・ロイヤルを思わす。また、登場する水棲人

間は「コブラ」の「黒竜王」編のゲイターと同じデザインだし、ホフマン博士は「ラグボール」編のランドや「異次元レース」編のジェイソンに酷似している。つまり、この後に描く「コブラ」への影響はかなり強く、寺沢武一が公言しているように「シグマ45」は「コブラ」のプロト

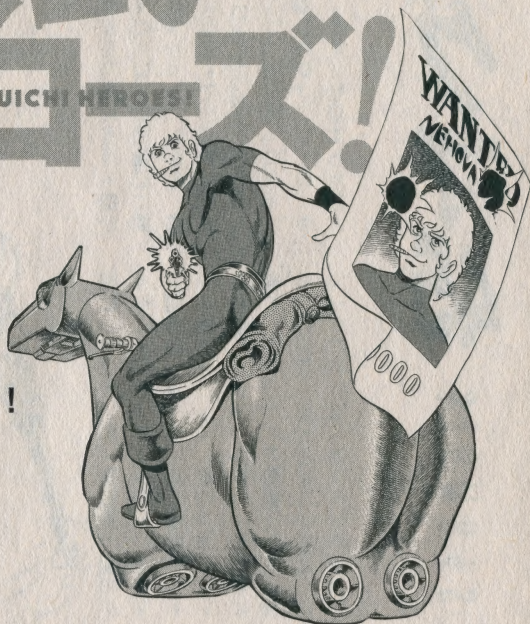
タイプ的な作品なのだ。

メディアファクトリー刊行の「コブラ」完全版コミックス7巻から12巻の購入者応募全員特典として2007年に発行された冊子には完全収録されたが、それ以外の一般誌に収録されるのは今回が初だ。



寺沢武一 ヒーローズ!

TERASAWA BUICHI HEROES!



サンエムック

寺沢武一ヒーローズ!

2015年8月12日発行

著 者：寺沢 武一

発 行 人：鈴木 賢志

編 集 人：木村 斉史

編 集：今 秀生

編集協力：エイガアルライツ 伊藤 倫子

古瀬 学

星野 晶子

デザイン：ファーガス 中西 芳彦

発行所：株式会社三栄書房

〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F

TEL：03-6897-4611（販売部）

TEL：048-988-6011（受注センター）

PRINTED IN JAPAN 共同印刷

©BUICHI TERASAWA/A-GIRL RIGHTS